

## 2021年6月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

2020年11月11日

上場会社名 株式会社ネットマーケティング 上場取引所 東  
 コード番号 6175 URL <https://www.net-marketing.co.jp/>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長兼CEO (氏名) 宮本 邦久  
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役CFO (氏名) 三村 紘司 (TEL) 03-6894-0139  
 四半期報告書提出予定日 2020年11月12日 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

## 1. 2021年6月期第1四半期の業績(2020年7月1日~2020年9月30日)

## (1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年6月期第1四半期	3,447	△19.0	211	△48.0	219	△46.5	150	△46.8
2020年6月期第1四半期	4,254	23.1	406	—	410	—	282	—

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年6月期第1四半期	10.15	10.00
2020年6月期第1四半期	19.21	18.83

(注) 2020年6月期第1四半期の営業利益、経常利益、四半期純利益の対前年同四半期増減率は1000%を超えるため、「—」と記載しております。

## (2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2021年6月期第1四半期	4,929	2,814	57.1
2020年6月期	4,977	2,753	55.3

(参考) 自己資本 2021年6月期第1四半期 2,814百万円 2020年6月期 2,752百万円

## 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年6月期	—	0.00	—	6.00	6.00
2021年6月期	—	—	—	—	—
2021年6月期(予想)	—	0.00	—	6.00	6.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

## 3. 2021年6月期の業績予想(2020年7月1日~2021年6月30日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	15,500	7.9	500 ~800	△32.0 ~8.8	500 ~800	△33.1 ~7.1	340 ~550	△33.3 ~7.9	22.98 ~37.17

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

2021年6月期の業績予想については、一部レンジ形式での開示しております。

詳細につきましては、添付資料P. 3「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

- ① 期末発行済株式数（自己株式を含む）
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数（四半期累計）

2021年6月期1Q	14,796,800株	2020年6月期	14,796,800株
2021年6月期1Q	188株	2020年6月期	188株
2021年6月期1Q	14,796,612株	2020年6月期1Q	14,707,642株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についての注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

なお、業績予想の前提となる過程及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信【添付資料】3ページの「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご参照ください。

（四半期決算補足説明資料の入手方法）

四半期決算補足説明資料は、2020年11月11日（水）に東京証券取引所「適時開示情報閲覧サービス」及び当社ウェブサイトに掲載いたします。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期貸借対照表	4
(2) 四半期損益計算書	5
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項	6
(継続企業の前提に関する注記)	6
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	6
(セグメント情報等)	6

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

文中の将来に関する事項は、当四半期会計期間の末日現在において当社が判断したものであります。

### (1) 経営成績に関する説明

当第1四半期累計期間(2020年7月1日から2020年9月30日まで)におけるわが国経済は、政府や自治体による個人消費を底上げする各種キャンペーン政策により、個人消費の増加に期待感がもてるものの、未だ新型コロナウイルスの感染拡大による経済への影響や社会不安が重なり、先行きが不透明な状況が続いております。

当社が事業展開を行う国内インターネット関連市場におきましては、スマートフォンやタブレット端末をはじめとするインターネット利用端末の多様化等により、インターネット利用人口は2019年の1年間で13歳～69歳の各年齢階層において9割を超えて利用され、人口普及率は89.8%(前年比10.0%増)と大幅に上昇しております(注)。また、FacebookやTwitter、LINEに代表されるソーシャルメディアの普及率は69.0%(前年比9.0%増)と年々上昇を続けております(注)。消費者がインターネット及びスマートフォンを利用する時間の拡大とともに、インターネットやスマートフォンに関連したサービスはさらなる市場拡大が期待されております。

こうした環境のもと、当社は、広告事業及びメディア事業における重点課題に注力したことにより、コロナ禍の落ち込みから持ち直し、緩やかながら回復の兆しが見えてきました。

以上の結果、当第1四半期累計期間における売上高は34億47百万円(前年同期比19.0%減少)、営業利益は2億11百万円(前年同期比48.0%減少)、経常利益は2億19百万円(前年同期比46.5%減少)、四半期純利益は1億50百万円(前年同期比46.8%減少)となりました。

(注) 出所：総務省「令和元年通信利用動向調査の結果」

セグメント別の業績を示すと、次のとおりであります。

なお、売上高については、セグメント間取引の調整後の数値であり、セグメント利益については、セグメント間取引の調整前の数値であります。

#### ①広告事業

広告事業は、アフィリエイト広告やソーシャル広告等の領域においてプロモーションの戦略立案から運用支援までを一貫して行うコンサルティングサービスを提供しております。

当事業においては、コロナ禍に落ち込みを見せたアフィリエイト広告におけるエステや人材関連等を扱う「サービス」カテゴリーが回復トレンドに変移したものの、当事業の売上高は23億3百万円(前年同期比23.6%減少)、セグメント利益は1億84百万円(前年同期比50.9%減少)となりました。

#### ②メディア事業

メディア事業は、恋活・婚活マッチングアプリ「Omiai」を提供しております。

「Omiai」では、重点課題に掲げるサービスの認知拡大及びブランド力向上のため、ブランドアンバサダーである「のん」さんのOmiaiプロモーション動画をYouTube等で配信するとともに、サービスの信頼性向上を目指し、IMS認証取得に向けた準備を行っております(注)。また、ユーザビリティ向上に向けプラン価格の見直しや、オンラインデート機能の実装等のサービスの拡充に取り組んでまいりました。その結果、多くのユーザーにご利用頂き、2020年9月には有料会員数が8万人を突破しました。

以上の結果、当事業の売上高は11億43百万円(前年同期比7.6%減少)、セグメント利益は1億81百万円(前年同期比0.4%減少)となりました。

(注) IMS:「特定非営利活動法人 結婚相手紹介サービス業認証機構」Institution for matchmaking serviceの略

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期会計期間末における資産合計は、前事業年度末と比べ47百万円減少し、49億29百万円となりました。これは主に営業債権の回収等により現金及び預金が21百万円増加したものの、売掛金が67百万円減少したこと等によるものであります。

一方、負債合計は、前事業年度末と比べ1億9百万円減少し、21億15百万円となりました。これは主に買掛金が52百万円増加したものの、未払法人税等が1億66百万円減少したこと等によるものであります。

純資産合計は前事業年度末と比べ61百万円増加し、28億14百万円となりました。これは利益剰余金が配当により88百万円減少したものの、四半期純利益を1億50百万円計上したことによるものであります。

以上の結果、自己資本比率は、前事業年度末の55.3%から57.1%となりました。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

2021年6月期の業績予想について、2020年8月11日付で公表しました業績予想からの変更はありません。

当事業年度においては、「Omiai」のテレビCMの実施可能時期が第4四半期以降となる見通しで、現時点では実施可否及びその詳細が確定できず、その投資効果等も予測しきれない側面があることから、レンジ形式による開示とさせていただきます。

なお、本資料に記載されている当社の業績予想は、現時点で入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により予想数値と異なる可能性があります。

## 2. 四半期財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2020年6月30日)	当第1四半期会計期間 (2020年9月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	3,214,015	3,235,487
売掛金	1,198,906	1,130,982
その他	102,019	104,529
貸倒引当金	△9	△9
流動資産合計	4,514,932	4,470,990
固定資産		
有形固定資産	106,608	104,595
無形固定資産	45,308	68,502
投資その他の資産	310,683	285,800
固定資産合計	462,599	458,898
資産合計	4,977,532	4,929,889
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	1,262,867	1,315,826
1年内返済予定の長期借入金	80,032	60,034
未払法人税等	215,817	48,957
その他	665,789	690,600
流動負債合計	2,224,505	2,115,418
負債合計	2,224,505	2,115,418
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	408,329	408,329
資本剰余金	398,329	398,329
利益剰余金	1,946,203	2,007,646
自己株式	△135	△135
株主資本合計	2,752,726	2,814,170
新株予約権	300	300
純資産合計	2,753,026	2,814,470
負債純資産合計	4,977,532	4,929,889

## (2) 四半期損益計算書

第1四半期累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期累計期間 (自2019年7月1日 至2019年9月30日)	当第1四半期累計期間 (自2020年7月1日 至2020年9月30日)
売上高	4,254,823	3,447,486
売上原価	2,869,323	2,385,823
売上総利益	1,385,500	1,061,662
販売費及び一般管理費	979,152	850,536
営業利益	406,348	211,126
営業外収益		
受取利息	13	15
受取手数料	1,921	—
受取報奨金	1,862	1,715
助成金収入	—	6,630
その他	132	242
営業外収益合計	3,928	8,603
営業外費用		
支払利息	185	87
為替差損	12	46
その他	0	3
営業外費用合計	198	137
経常利益	410,078	219,592
税引前四半期純利益	410,078	219,592
法人税、住民税及び事業税	127,567	43,732
法人税等調整額	△36	25,636
法人税等合計	127,530	69,369
四半期純利益	282,548	150,223

## (3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

前第1四半期累計期間(自 2019年7月1日 至 2019年9月30日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期損益 計算書計上額 (注) 2
	広告事業	メディア事業	計		
売上高					
(1) 外部顧客への売上高	3,016,749	1,238,073	4,254,823	—	4,254,823
(2) セグメント間の内部 売上高又は振替高	1,174	—	1,174	△1,174	—
計	3,017,924	1,238,073	4,255,998	△1,174	4,254,823
セグメント利益	375,097	182,088	557,186	△150,838	406,348

(注) 1. セグメント利益の調整額△150,838千円は、各報告セグメントに配分していない全社費用であります。全社費用は、主に管理部門に係る一般管理費であります。

2. セグメント利益は、四半期損益計算書の営業利益と調整を行っております。

## 2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

当第1四半期累計期間(自 2020年7月1日 至 2020年9月30日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期損益 計算書計上額 (注) 2
	広告事業	メディア事業	計		
売上高					
(1) 外部顧客への売上高	2,303,642	1,143,843	3,447,486	—	3,447,486
(2) セグメント間の内部 売上高又は振替高	127,653	—	127,653	△127,653	—
計	2,431,296	1,143,843	3,575,139	△127,653	3,447,486
セグメント利益	184,154	181,331	365,486	△154,359	211,126

(注) 1. セグメント利益の調整額△154,359千円は、各報告セグメントに配分していない全社費用であります。全社費用は、主に管理部門に係る一般管理費であります。

2. セグメント利益は、四半期損益計算書の営業利益と調整を行っております。

## 2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。